

はじめに

ダメージの入ったAirPortカードを交換するには、このガイドをご利用ください。

ツール:

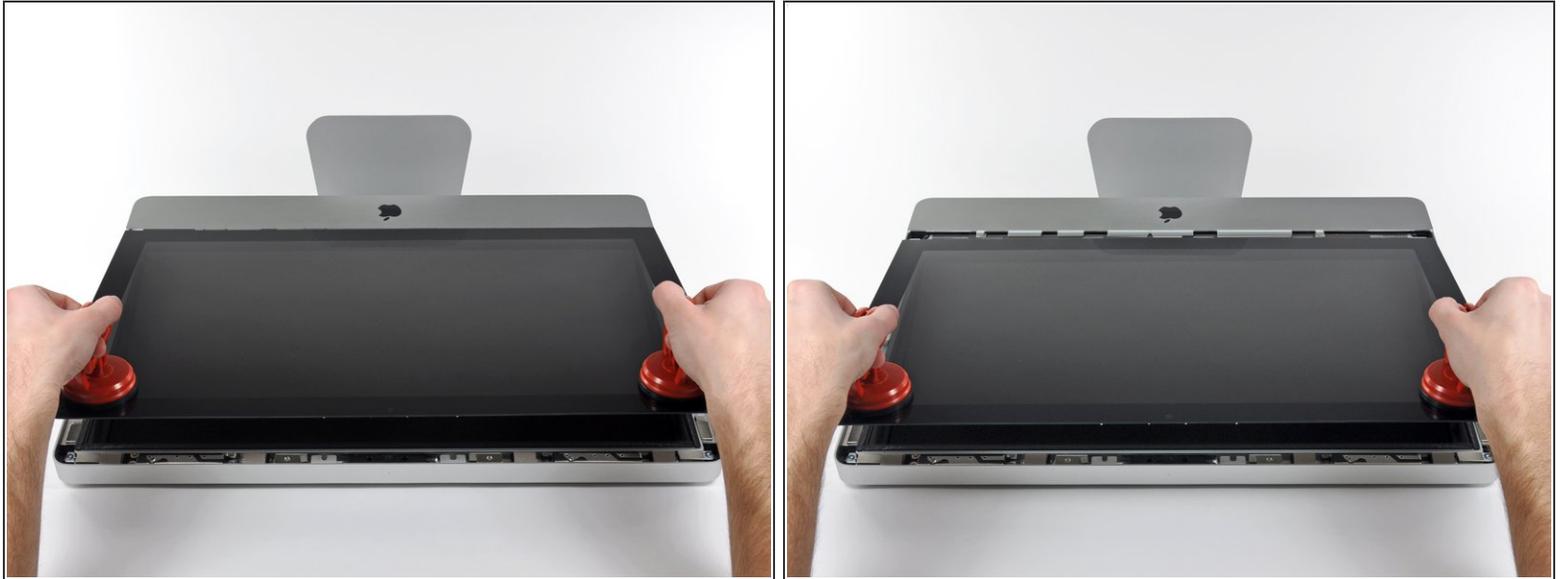
- 高荷重用吸盤カップ(2個セット) (1)
- スパッジャー (1)
- T10 トルクスドライバー (1)
- T6トルクススクレュードライバー (1)

手順 1 — ガラスパネル



- ① 作業を始める前に、iMacの電源を切り、画像のように本体を倒して、柔らかい表面上に載せてください。
 - ガラスパネルの上部コーナーの2箇所に吸盤カップを取り付けます。
- ① iFixitが販売している[吸盤カップ](#)を取り付けるには、まず吸盤カップの持ち手ハンドルをガラスパネルの表面に対して水平になるように上げてください。ガラスに吸盤カップを軽く装着して、もう一方のハンドルも平行になるように上げてください。
 - 吸盤カップがうまく装着しない場合は、ガラスパネルと吸盤カップを中性洗剤などで綺麗に拭き取ってください。

手順 2



- ゆっくりとガラスパネルをLCD表面に垂直になるように持ち上げて、スチール製のマウントピン
 - ガラスパネルをiMacの底側端から引き抜き、丁寧に脇に置いてください。
- ☑ 再組み立ての際には、ガラスパネルの内側やLCD表面を綺麗に拭いてください。デバイスの電源を入れると、ほこりや指紋が内部に閉じ込められ、視界が遮られてしまうことがあります。

手順 3 — ディスプレイ



- ディスプレイをアウターケースに固定している8mm T10トルクスネジを8本外します。
- ① 2、3番目の画像をご覧くださいと、ディスプレイ両側の詳細が確認できます。

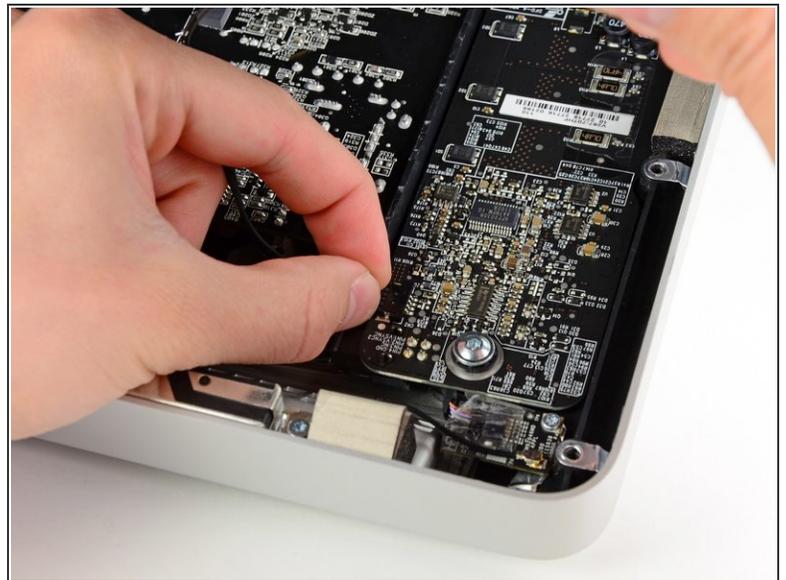
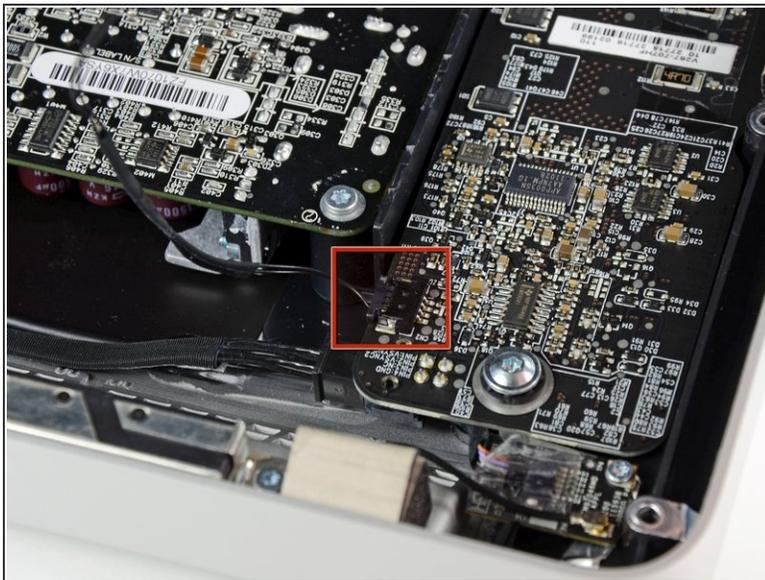
手順 4



- アウターケースからディスプレイの上部端をわずかに持ち上げます。

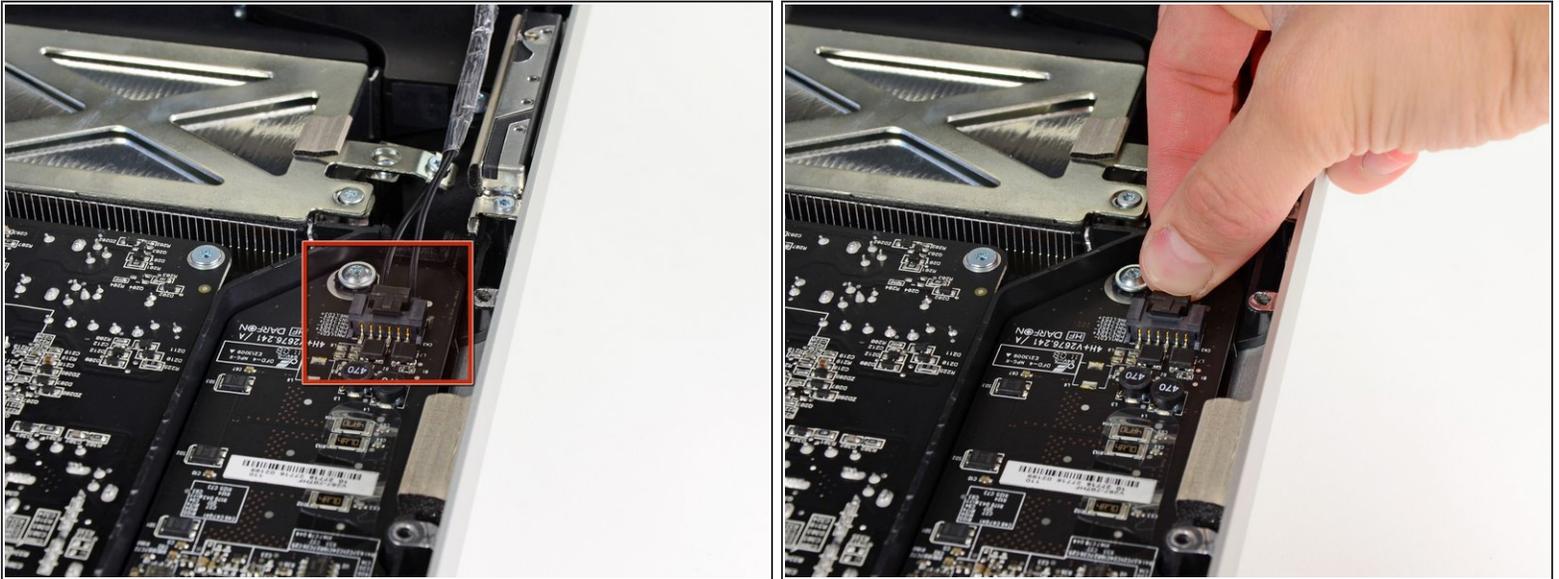
⚠ 持ち上げすぎないでください。ロジックボードとディスプレイを繋いでいるケーブルが数本あります。

手順 5



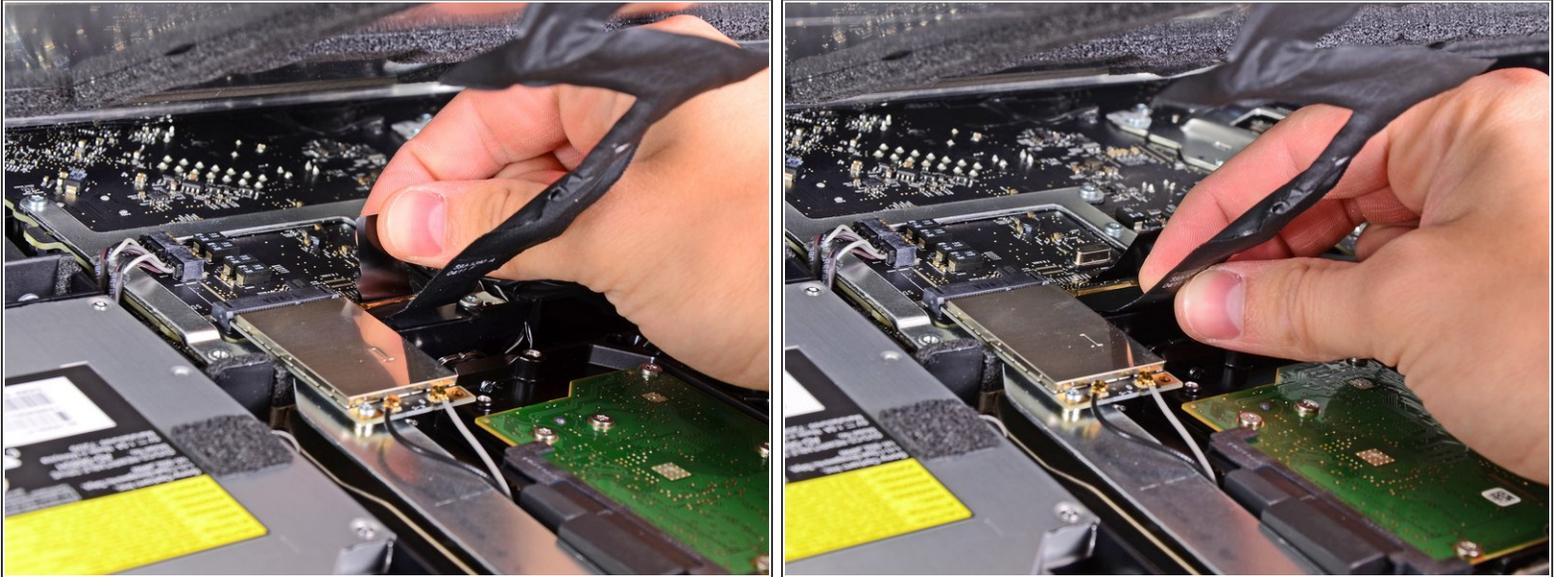
- iMacの上部左側端付近のLEDドライバーボード上のソケットから、垂直の同期ケーブルコネクタを引き抜きます。

手順 6



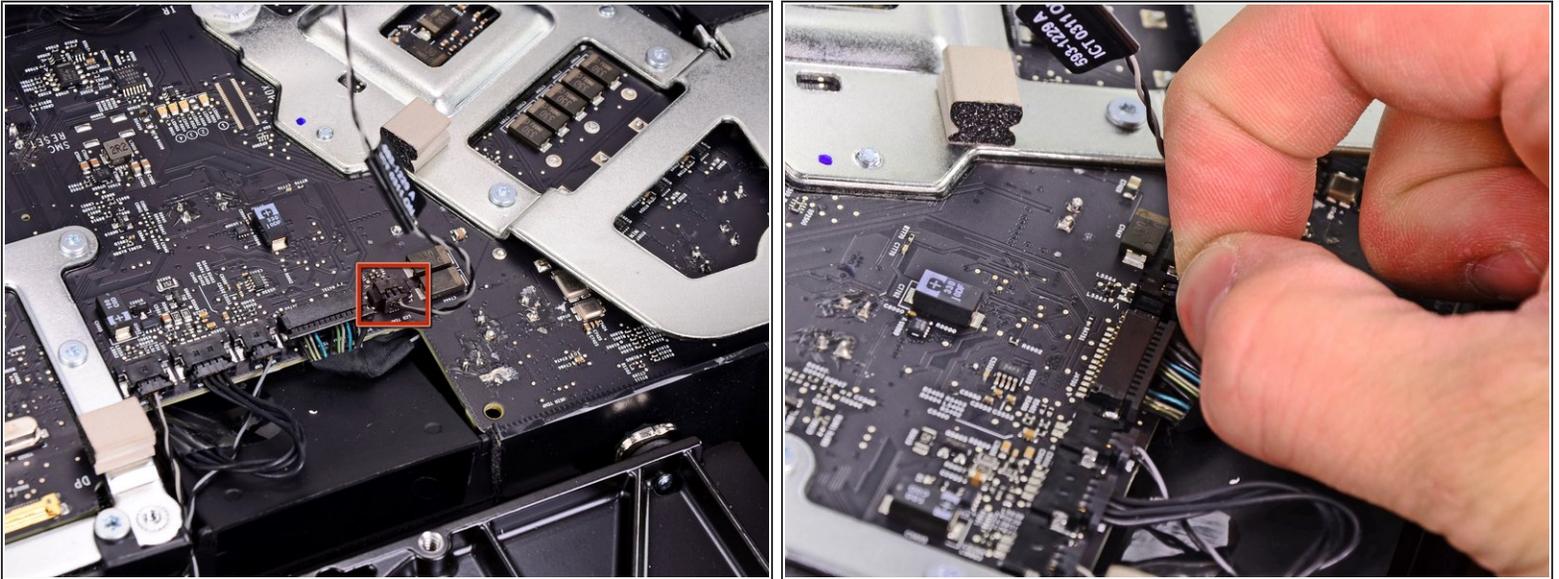
- LEDドライバーボードからLEDバックライトのパワーケーブルの接続が外れるように、アウターケースからディスプレイを回転させます。
- ① ロック機構のソケットからコネクタを引き抜きながら (iMacの下側端に向けて)、ロック機構を押し込んで、LEDバックライトパワーケーブルの接続を外します。

手順 7



- ⚠️ ディスプレイデータケーブルのプラグにはワイヤのロックが付いています。プラスチックのタブを上向きに回転させて、プラグのロックを解除します。(プルタブ式ではありません)
- ディスプレイのデータケーブルを、ロジックボードのソケットからまっすぐ引き抜きます。
- ⚠️ ディスプレイデータケーブルのソケットは非常に脆いので、ケーブルを上向きに引き抜かないでください。ケーブルをロジックボードの表面と平行に引き抜きます。

手順 8



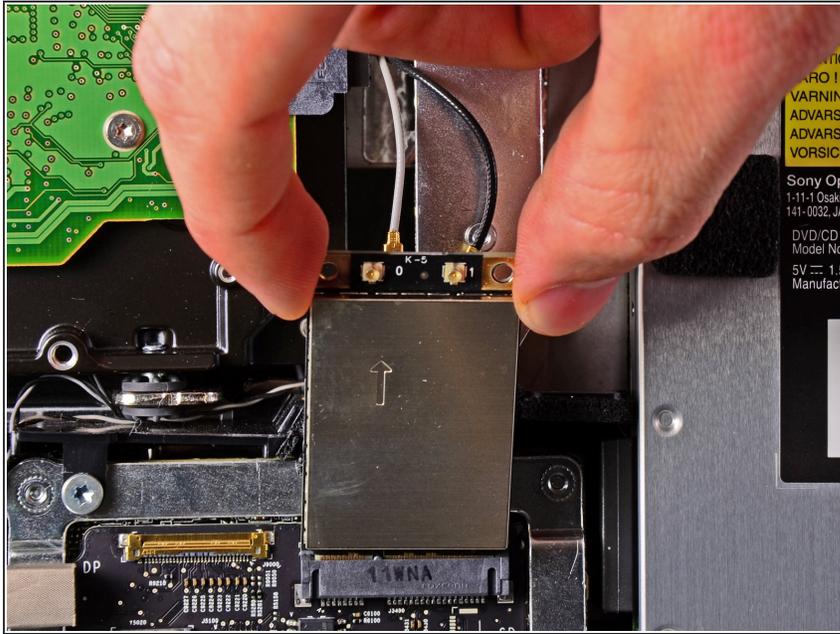
- LCDサーマルセンサケーブルのコネクタを、ロジックボードのソケットから接続を外します。
- ① 作業完了後、ファンがフルスピードで回転している場合は、このLCDサーマルセンサケーブルのコネクタもしくは、ハードドライブのサーマルセンサケーブルを点検してください。

手順 9



- ディ스플레이を iMac の上部端に向けて引き抜きます。それからケーブルが絡まっていないか確認しながら、アウターケースより持ち上げて取り出します。

手順 12



- ソケットから5.3 mm T6カードを引き抜き、iMacから取り出します。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。